



MacBook Air 11インチ Early 2014 左側スピーカーの交換

MacBook Air 11インチ Early 2014 左側スピーカーの交換をします。

作成者: Sam Goldheart



はじめに

このガイドを使って、MacBook Air 11インチ Early 2014 左側スピーカーの交換をします。

 ツール:

- MacBook Air 星形ペンタローブネジ用ドライバ (1)
- スパッジャー (1)
- T5トルクスドライバー (1)

 部品:

- MacBook Air 11" (Mid 2013-Early 2015) Left Speaker (1)

手順 1 — 下部ケース



❗ まず、コンピューターをシャットダウンし、柔らかい素材の表面上に天面を下にして置きます。

● 以下の10本のネジを外します：

- 星型ペンタローブネジ 8mm 2本
- 星型ペンタローブネジ 2.5mm 8本

❗ 星型ペンタローブネジを外す際に必要な特別ドライバーは[こちら](#)で購入できます。

手順 2



- ディスプレイと下部ケースの間に指を入れ、下部ケースを引き上げて外します。

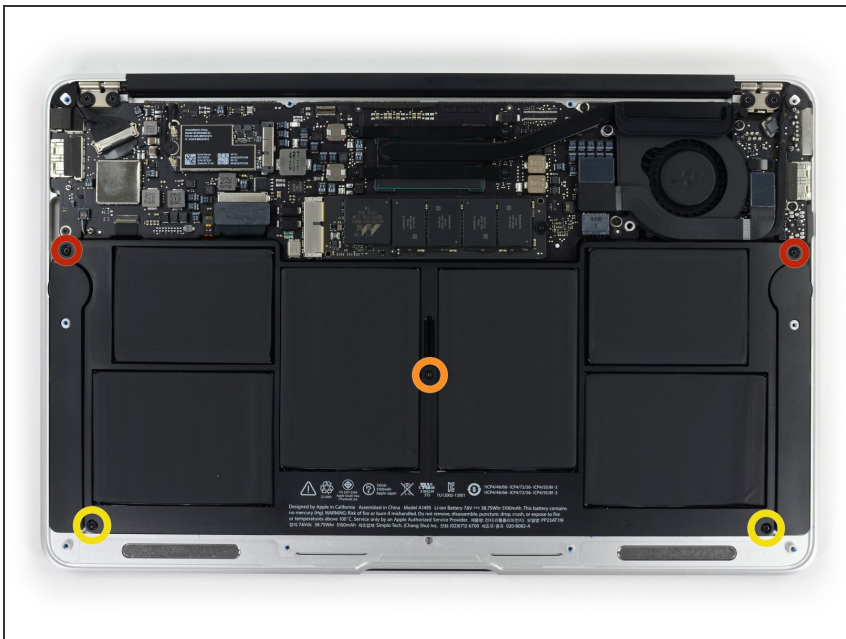
手順 3 — バッテリーコネクタ



⚠ 作業中に部品がショートするのを防ぐためにバッテリーを取り外します。

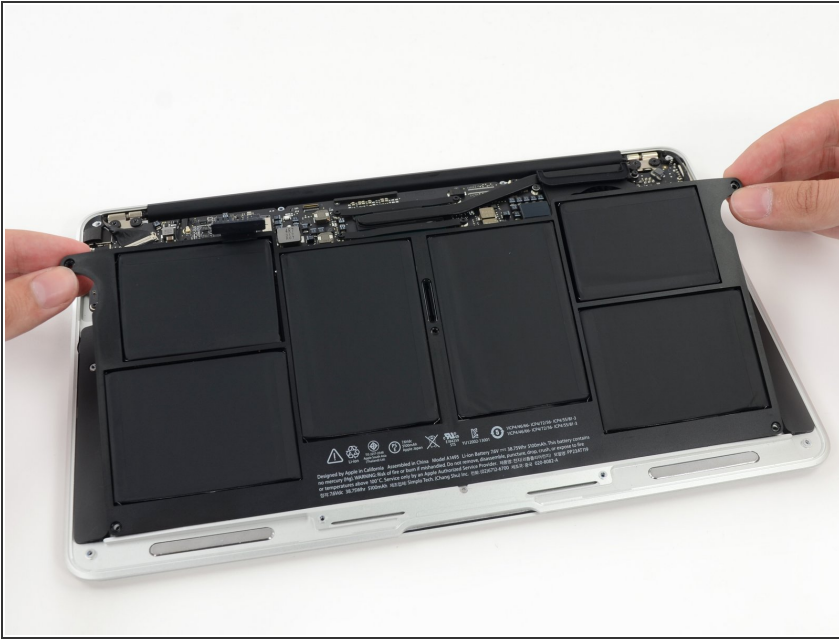
- スパッジャーの平面側先端を利用し、バッテリーコネクタを持ち上げてロジックボードのソケットから外します。
- ロジックボードから外したコネクタのケーブルをわずかに曲げて、コネクタ部分が誤ってソケットに接触しないようにします。

手順 4 — バッテリー



- 上部ケースをバッテリーに固定している次のネジを5本外します。
- 5.2 mm T5トルクスネジ—2本
- 6 mm T5トルクスネジ—1本
- 2.6 mm T5トルクスネジ—2本

手順 5



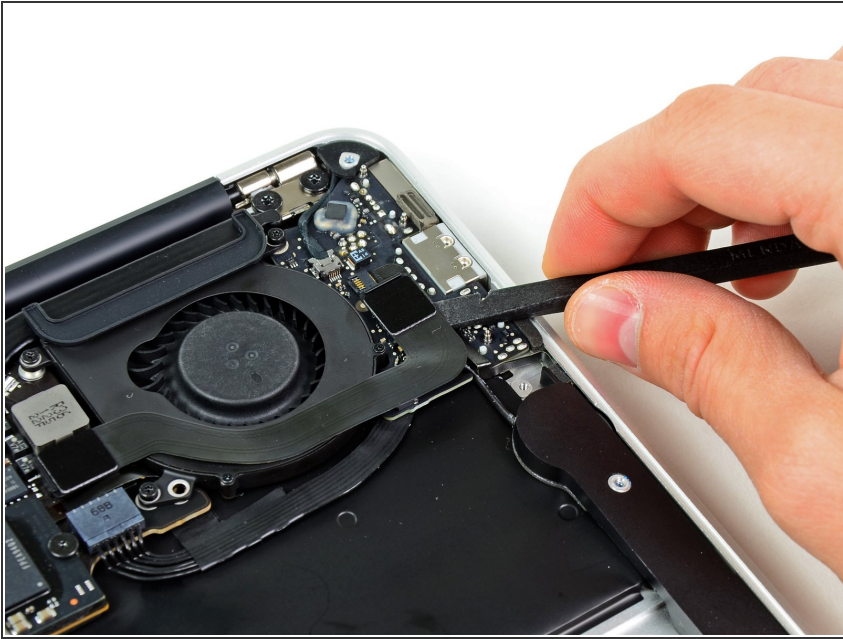
⚠ バッテリーを取り扱う時は、露出した6個のリチウムポリマーセルを押さえたり、触らないようにご注意ください。

- ロジックボード付近の端からバッテリーを持ち上げて、上部ケースからバッテリーを取り出します。

★ この修理ガイドを完成したら、新しく装着したバッテリーの[カリブレーション](#)を行なってください。

- 100%になるまで充電します。充電後も最低2時間はプラグを繋げたままにします。それからプラグを外して、通常通り使用しながら、自然に放電させます。バッテリー残量小のサインが表示されたら、これまでの作業を保存して、スリープ状態になるまで放置してください。スリープ状態に入ったら、少なくとも5時間置きます。それから一気に100%まで充電します。
- 新しいバッテリーを装着後、通常通り作動しない場合は、[MacBook ProのSMCをリセット](#)しなければならない可能性があります。

手順 6 — 左側スピーカー



- スパッジャーの平面側先端を使って、I/Oボード上のソケットから、I/O ボードのケーブルコネクタを持ち上げます。
- I/Oボードからケーブルを折り曲げます。

手順 7



- スパッジャーの先端を使って、I/Oボードの端に付いている切り欠きから左側スピーカーケーブルを通して外します。

手順 8



- スパッジャーの平面側先端を使って、I/Oボード上のソケットから左側スピーカーコネクタを持ち上げて外します。
- ① ワイヤーの下から持ち上げているか確認してください。

手順 9



- スパッジャーの平面側先端を使って、左側スピーカーを上部ケースに固定している接着剤から剥がします。

⚠ 上部ケースの露出したアルミニウムのエリアからのみスピーカーをこじ開けてください。キーボードのエリアからこじ開けてしまうと、キーボードとスピーカーを破損してしまう場合があります。

手順 10



- 上部ケースから左側スピーカーを取り外します。

デバイスを再組立する際は、これらのインストラクションを逆の順番に従って作業を進めてください。